



編集・発行／
公益社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目15番12号 TEL. (092) 481-0431 FAX. (092) 481-0432 <http://www.fukuoka-bma.jp>

2021年度(第27回)都市ビル環境の日 第14回「子ども絵画コンクール」優秀賞



『海のおそうじロボ』
矢野 音羽さん (棕本小学校6年) の作品



『クレヨン絵の具ペン』
中山惇也さん (花見小学校4年) の作品



『キレイな地球で』
佐々木海碧さん (川崎東小学校3年) の作品

貴賓館(旧 福岡県公会堂)

表紙の写真

国の重要文化財。フレンチ・ルネッサンス様式を基調とするクラシカルな洋館で、明治時代に来賓接待所として使用されていました。館内ではカフェでコーヒーなどを楽しめるほか、レトロな衣装を実体験できます。定期的に各種のイベントが開催されています。



令和4年度 労働安全標語入選作品

(応募総数 14 社 303 作品)

- 最優秀賞** 「気付いたら すばやく共有 即改善 みんなで無くそう危険の芽」
 玄海興業(株) 山口 華澄
- 優秀賞** 「通勤中、スマホ見るより 前集中」
 (株)シンコー 吉井 武
- 優秀賞** 「「まだ平気」 倒れる人は みんな言う」
 九州メンテナンス(株) 楠木 智和
- 佳作** 「無災害 一人ひとりの心がけ」
 九州メンテナンス(株) 下條 寛太
- 佳作** 「今日もまた 安全確認 “慣れ”は無し」
 (株)ミカサ 山内 正朝
- 佳作** 「怠るな 準備確認 危険予知」
 (株)ミカサ 重留 孝亮

令和3年度 無災害事業所表彰

令和3年4月から令和4年3月までの期間において、災害発生報告書（無災害報告）を遅滞なく、毎月10日までに提出した会員事業所が表彰対象となります。



5年連続無災害で特別表彰を受賞した日本エスエム(株)の林社長(中央)

12年継続受賞	エコアス(株)		
8年継続受賞	北九州管財(株)	(株)富士メンテサービス	
6年継続受賞	三英ビル管理(株)		
5年継続受賞	日本エスエム(株)		
4年継続受賞	(株)金子商会		
3年継続受賞	九州クリーン工業(株)	玄海興業(株)	(株)バスタサービス
	(株)ハチダイ		
2年継続受賞	(株)岩田	三幸(株)九州支店	(株)ジースリー
	(株)にしけいメンテナンス	西日本ビル管理(株)	(有)浜村商会
	(株)レイنز		
1年目受賞	(株)アックス	(株)川原グループ	九州建物管理(株)
	建友産業(株)	広真ビルテック(株)	三洋ビル管理(株)
	新日産商事ビルサービス(有)	(株)設備保守センター	宝美装(株)
	東京美装興業(株)九州営業所	トモシゲビルサービス(株)	(有)南都ビル管理社
	西日本管財(株)	(株)西日本サニタリーセンター	西日本三建サービス(株)
	(株)西村成美産業	ニューゼネラル商事(株)	(株)福昭ビル・サービス
	明星ビルサービス(有)		

「福岡県SDGs登録制度」を スタートします!



「福岡県SDGs登録制度」とは

福岡県内のSDGsに積極的に取り組む企業や団体を県が広く公表し、SDGsへの貢献を「見える化」することにより支援する制度です。

SDGsへの取り組みを進めると

認知度・信用力の向上

新たなビジネス機会の創出

人材の確保

などの効果が期待されます。
企業や団体の皆さま、ぜひご登録ください!!

登録の対象

福岡県内に事業所などを置く法人その他の団体、個人事業主

登録事業者への 支援

- 県ホームページでSDGsへの取り組みを紹介します。
- 県のオリジナルロゴマークを使用できます。
- 「ふくおか県政推進サポート資金」が活用できます。
- 商工団体や金融機関による伴走支援などを受けることができます。

10月31日(月)
より申請受付を
行っています

登録の要件

- ◆SDGs達成に向け、具体的な取り組みを実施している(または1年以内に実施すること) ※申請様式において、SDGsにつながる取り組みを分かりやすく示しています。
- ◆SDGs達成に向けた取り組み方針や重点的な取り組みを宣言していること。

具体的な 取り組みの例

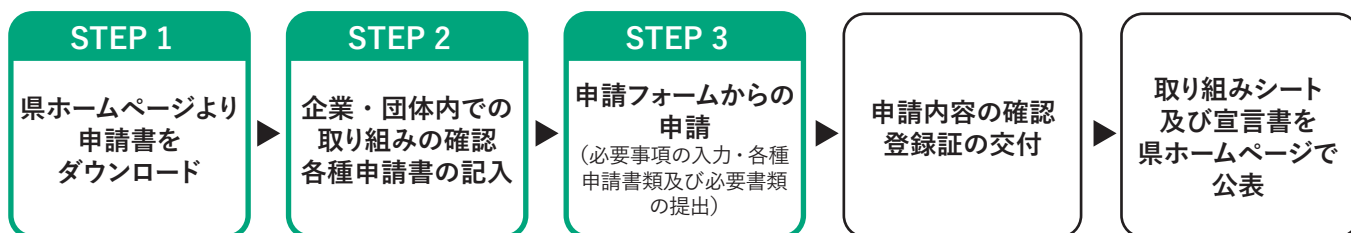
- ・オフィスや工場の節電に向けたLED照明の導入
- ・育児や介護のための休暇を取得しやすい職場環境づくり
- ・食品ロス削減に向けた30・10運動(※)の実施
※宴会時における食べ残しを減らす運動です。
- ・飲食店での県産農林水産物の積極的な使用
- ・テレワークの実施など、柔軟な働き方の導入
- ・緊急時の対策を整理した事業継続計画(BCP)の策定 など



関連制度等との 連携

本制度は、「ワンヘルス宣言」「飲酒運転撲滅宣言」など関連する県の宣言・登録制度、北九州SDGs登録制度や福岡市Well-being&SDGs登録制度への登録があれば、申請書類の記載を一部省略することも可能です。

■登録手続の流れ



「福岡県SDGs登録制度」についての詳しい内容は、こちら(福岡県ホームページ)
<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/sdgs-touroku.html>



ビルメンテナンス青年部 全国大会 IN 兵庫

Report ▶ (公社)福岡県ビルメンテナンス協会 青年部部长 永石昇将<(株)暁美装>



挨拶する竹辻兵庫青年部会長

■ 全国 19 道府県の青年部代表者が参加

2022 年 10 月 20 日(木)、21 日(金)の両日に開催されました「第 25 回ビルメンテナンス青年部全国大会 IN 兵庫」に出席してまいりました。

初日は ANA クラウンプラザホテル神戸にて、会合・講演会・式典・懇親会です。

まず、全国青年部部会長・代表者会議。冒頭、兵庫青年部会長の竹辻厚氏より歓迎のご挨拶を賜りましたが、コロナ禍による 2 度の延期を乗り越えての開催に感慨もひとしおの様子で、都合 3 年間にわたるご苦勞が偲ばれました。



全国部会長・代表者会議

今回は全国 19 道府県の青年部の代表者が参加し、今後の青年部組織のあり方、全国大会

の今後の開催地について闊達な議論が展開されました。次年度の愛媛県は既に決定しておりましたが、今会議にて 2024 年度以降、新潟県、山口県、富山県、島根県と順次開催される方向となりました。

続いて、「Re Start」をテーマとした全国大会です。我が福岡県からは 6 名で参加しましたが、全国から約 150 人が集まり開会しました。

二部構成の講演会では、株式会社ビケンテクノ創業者で代表取締役会長の梶山高志氏、第 62 次南極地域観測隊の伊達元成氏それぞれの講演を拝聴しました。

梶山氏は創業以来のご苦勞や事業展開の歴史をご紹介されていく中で、若い経営者や経営者となっていく出席者へ向けて、自分の経営理念を持つこと、経営計画書を作成すること、それらを機会を捉えて社員に伝えることの大切さを説かれました。

伊達氏はコロナ禍特有の観測隊での苦勞、



全協副会長による乾杯の音頭



次回開催地の愛媛県青年部の挨拶

肉眼や肌感覚では気づかないが、しかしながら様々な観測数値が確実に温暖化が進んでいることを示しているとお話いただきつつ、南極昭和基地内の限られた人数での日々の生活の役割分担やリラックス方法、南極でしか味わえない感動体験等々もユーモアを交えつついただきました。

■意気込みと感動に満ちた2日間

大会式典は、神戸市長久本喜造様、一戸全国協会会長ほか、ご来賓の方々のご祝辞をいただき盛大に開催され、締めくくりは懇親会です。北海道からは何と19人のご参加。途中、サンバダンスのアトラクションや愛媛青年部をはじめとした四国各県の方による次回開催の告知もあり、各道府県の方と楽しく懇親を図りました。二次会も皆で盛り上がり、神戸の牛と夜景を堪能しつつ眠りにつきました。

2日目はゴルフ組と観光組に分かれてエクスカーションです。私は観光組でした。途中渋滞による予定変更がありつつも、甲子園球場見学と神戸中華街での食事・ショッピングを楽しみました。2日間とも晴天に恵まれ、素晴らしい全国大会となりました。

「コロナで青年部の全国大会のタスキを絶やすわけにはいかない」という兵庫協会青年部の方々の意気込みと、細部まで行き届いたおもてなしに終始感激した2日間でした。

来年の愛媛大会も楽しみです。一緒に参加してくれた福岡県青年部の皆さんもありがとうございました。



サンバダンスのアトラクション



美しい神戸の夜景を堪能



阪神甲子園球場を見学

取引先と共存共栄の関係を築こうとする経営者の皆さまへ

「パートナーシップ構築宣言」を 作成・公表しませんか

①取引先との共存共栄の取り組みや、「取引条件のしわ寄せ」防止を 代表者の名前で宣言します。

以下の項目について、企業の代表者の名前で宣言します。

- サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を越えた新たな連携
- 親事業者と下請事業者の望ましい取引慣行(振興基準※)の遵守
- その他、独自の取り組み

※下請中小企業振興法に基づく基準

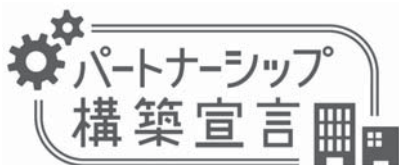
(<https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/torihiki/shinkoukijun.htm>)

②「宣言」はポータルサイト上に公表されます。

- (公財)全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイト
(<https://www.biz-partnership.jp>)に提出すると、宣言が掲載されます。

※「振興基準」に違反し、主務大臣の指導・助言を受けた場合など、「宣言」を履行していないと認められる場合には、「宣言」のサイトへの掲載を取りやめることがあります。

③「宣言」企業は、「ロゴマーク」を使うことができます。



<ロゴマークに込められた思い>

大企業と中小企業がうまく噛み合い、共存共栄していく。

④一部の補助金について、加点措置を講じます。

- 対象となる補助金については、ポータルサイトをご覧ください。

「宣言」の内容について

未来を拓くパートナーシップ構築推進会議事務局

- 内閣府政策統括官付

参事官(産業・雇用担当)付 ☎03-6257-1540

- 中小企業庁企画課 ☎03-3501-1765



「宣言」の提出・掲載について

- (公財)全国中小企業振興機関協会

☎03-5541-6688

提出先URL:<https://www.biz-partnership.jp>

当協会と都道府県協会の連携により中小企業を支援します。

公益財団法人
全国中小企業振興機関協会





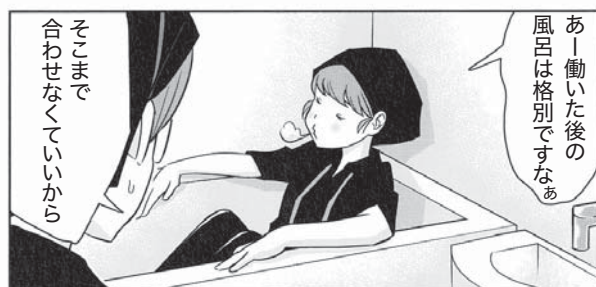
連載「客室清掃の魔法」3

客室清掃の極意 「バスタブ編」

編著 (株)セイビ九州
マンガ 松本 康史



1



3



2

ポイント 解説

常に「お客様目線」を心がける

このストーリーで指導者が新人スタッフに伝えたメッセージは、「清掃をする立場の目線だけではなく、お客様目線を肌で感じなさい」ということです。

実際の研修においても、「本当のお客様目線とは何か」について自分で考える習慣を身につけるために、言葉を重ねて説明するよりもできるだけ実体験を重ねるように努めることによって、習慣づけのきっかけとしています。

次回は、客室清掃の極意「鏡編」を掲載します。

祝 東京都産業労働局長感謝状 受賞



受賞者： 福岡興業株式会社 取締役 武井靖行

(一財)建築物管理訓練センターの推薦により、武井靖行氏が令和4年度認定職業訓練功労者に対する東京都産業労働局長感謝状を受賞されました。

永年に亘って認定職業訓練の講師として、ビルクリーニング技能士の育成に尽力されたご功績が特に顕著であったと認められたものであり、心からお慶び申し上げます。

会員に関する各種変更のお知らせ



株式会社 美化

- 変更事項 代表者
- 変更日 令和4年10月31日
- 【新】代表取締役社長 富山 安則
- 【旧】代表取締役社長 西本 宏達

株式会社 美光

- 変更事項 代表者
- 変更日 令和4年10月31日
- 【新】代表取締役社長 富山 安則
- 【旧】代表取締役社長 西本 宏達

朝日建物管理株式会社 九州支店

- 変更事項 ①代表者②協会担当者
- 変更日 令和4年11月1日
- 【新】①②支店長 内丸 禎樹
- 【旧】①②支店長 中西 正人

賛助会員に関する各種変更のお知らせ

ジャパンエレベーターサービス九州株式会社

- 変更事項 協会担当者
- 変更日 令和4年11月1日
- 【新】須山 亮 r-suyama@jes24.co.jp
- 【旧】代表取締役 副島 健治 oofuji@jes24.co.jp

青年部新入会員紹介



装栄株式会社 九州支店

- 桑野 貴至
- 所在地 福岡県大野城市瓦田4丁目10-3
- TEL 092-502-5911
- FAX 092-502-5900
- 入会年月 令和4年10月

12月 行事予定

13	火	15:00~ 第146回理事会	於：県協会会議室
28	水	協会仕事納め	



毎月10日は「災害発生報告書」提出締切日です。
毎週金曜日は知事登録業務相談窓口開設日です。
(申し込みは、該当週の水曜日まで)

<お詫び>

都市ビル環境の日部会 部会長 吉次 正利

先月お送りいたしました「令和4年度クリーンアップ福岡にご参加いただいた企業・団体名」に、右記企業様の記載が漏れていました。本誌面をお借りしてお詫び申し上げます。なお、当日はご参加いただき、誠にありがとうございました。改めて、お礼申し上げます。

総合システム管理株式会社
株式会社 チヨダ

<令和4年度9月分> 労働災害発生状況 ※()内は前年同月の状況



■事故の型別

区分	墜落 転落	転倒	激突	飛来 落下	倒壊	激突され	挟まれ 巻き込まれ	合計
人	1(2)	6(9)	3		1		(1)	
区分	切れ こすれ	有害物質	感電	交通事故	動作の 反動等	針刺し	その他	合計
人	1	(1)		4(2)	2(1)	1(3)	3(4)	22(23)

■年齢階級別死傷者数

区分	19歳以下	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~64歳	65歳以上	合計
人		2	1	1	4(6)	6(3)	8(14)	22(23)

■休業日数

区分	休業なし	3日以内	4日以上	15日以上	31日以上	91日以上	死亡	合計
人	9(8)	2(5)	5(1)	4(4)	2(5)			22(23)